



スクールレポート

SCHOOL REPORT 30
学校生活の一コマ
を紹介

今回は、学校生活の中から心のノートを使った道徳の授業の様子、学年の枠を超えた全校交流会の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎23局3679

童浦小学校「道徳の授業」

「心のノート」で自分の心と向き合おう！

皆さんは道徳の授業を覚えていますか？心の教育の中心的な役割を担っているのが道徳で、平成14年からは、自分の気持ちなどを書き込む「心のノート」を活用しています。

童浦小学校5年生の授業では、「心のノート」の『支えてくれる、その思いを感じよう』というテーマで、自分を支えてくれている人のことを考えました。子どもたちはノートに、「お母さんは仕事や家事があっても、ぼくのことを一番に考えて行動してくれます」「緑のおばさんは、いつも『おはようございます』と挨拶してくれます。雨の日や寒い日も、みんなに言ってくれます」などと感謝の言葉を書いていました。その後、書いた内容を確認しながら、自分の気持ちや思いも付け加えて発表しました。

「心のノート」を使うことで、日常を振り返り、自分の心と向き合えるようになることを願っています。



●気持ちを書くことで自分の心を見つめます



●発表することで気持ちや思いを伝え合います



●グループごとにカードを探します



●見つけたカードを組み合わせます

野田中学校「全校交流会」

学年を超えて交流を深めよう！

野田中学校では、平成21年度から生徒会の活動として全校交流会を開催しています。

今年度は、6月21日に「踊る野中 大捜査線～真犯人を捜せ～」を行いました。これは、各グループで暗号を解き、探し出したアルファベットのカードを組み合わせて、犯人の名前を推理するゲームです。生徒会の役員が、犯人を示すアルファベットのカードを校内の砂場や理科室、部室、朝礼台などいろいろな場所に隠し、グループごとに探しました。それぞれのグループに自然とリーダーが現れ、学年に関係なくアイデアを出し合う姿が見られました。生徒からは、「楽しく話せるようになってよかったです」「みんなの力を合わせて、とても楽しかったです。先輩・後輩関係なくチームワークが深まりました」などの感想が聞かれました。

この交流会を通して、学級や学年の枠を超えて生徒同士の交流が広がっていくことを願っています。